

肥後 洋一郎 GO! GO! HIGO JOURNAL

<http://y-higo.net/>
**2019年
新春号**

公明党 大阪府議会議員 肥後 洋一郎 府政事務所

〒572-0835 寝屋川市日之出町2-5 圓貴々堂ビル203号 TEL:072-812-3140 FAX:072-812-3145



ごあいさつ 「人と地域が輝くまち・ねやがわ」の実現へ！

平素より議会活動にご協力賜り厚く御礼申し上げます。皆様から寄せられる貴重なご意見やご要望に耳を傾けながら「現場第一主義」をモットーに、大阪が抱える様々な課題や問題の解決に取り組んでおります。議員力を更に磨き、「夢と希望あふれるまち・大阪」「人と地域が輝くまち・ねやがわ」の実現へ向け、全身全霊で働いてまいります。

本年もご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

大阪府議会議員 ひご 洋一朗

Topics

現場の声をカタチに！

命を守る-がん対策が充実！

▶ 国内トップクラスの先進的がん治療施設 大阪国際がんセンター

大阪国際がんセンター（旧府立成人病センター）が2017年3月に移転・開院。国民の2人に1人ががんを発症し、3人に1人ががんで亡くなるという時代。がんセンターの移転建て替えを推進し、総合的ながん対策を求めてきました。院内には最先端の放射線治療装置・リニアックを3台備えているほか、がん患者の就労支援やアピアランス（外見）の悩み解決にも対応しています。



アピアランスケアとは・・・帽子、かつらや化粧法を活用して脱毛や皮膚の変色など外見（アピアランス）の変化を目立たないようにし、がん患者の精神的苦痛を和らげるケアのこと。2016年10月、代表質問で取り上げ府に対しアピアランスケアの重要性を訴えてきました。現在、アピアラヌスケア等の無料相談を週2回実施しています。

▶ 大阪初！重粒子線がん治療施設 大阪重粒子線センター 全国6番目



大阪重粒子線センターが2018年3月にオープン。重粒子線の治療成績は非常に優れています。一方でほとんどの治療に公的医療保険が適用されないので高額な治療費が課題となっています。患者の経済的負担を軽減する支援策の必要性を訴え、府と連携する金融機関の専用ローンを利用した場合、利子分を負担する事業を創設しました。また、小児がん患者が経済的な理由で治療を断念することがないよう、府の費用助成制度の新設を求めました。府は小児がん患者の重粒子線治療に対する支援制度を2019年度に創設予定です。

重粒子線治療とは・・・従来の放射線治療に比べて、がん病巣を狙い打ちできるので、治療回数・日数が少なくすむ上、難治性のがんに治療効果が期待でき、副作用を抑えることができます。

▶ 乳幼児から手話に親しむ「こめっこ」支援の継続を！



乳幼児手話教室「こめっこ」

公明党の強力な推進により2017年3月、府の手話言語条例が施行されました。聴覚に障がいのある乳幼児と保護者の手話習得を支援する集いの場「こめっこ」について、聴覚障害者団体の方から「しっかりと継続してほしい」との相談を受け、議会で質問。日本財団による助成金が2019年度で終了することに触れた上で、2020年の新しい福祉施設（福祉3センター）開設に併せて「府の重要施策として支援を継続できるようにすべき」と訴え、見解をただしました。松井知事は「乳幼児期の手話習得支援に関わる人材養成機能などを、福祉3センターに位置付ける方向で検討する」と答弁しました。

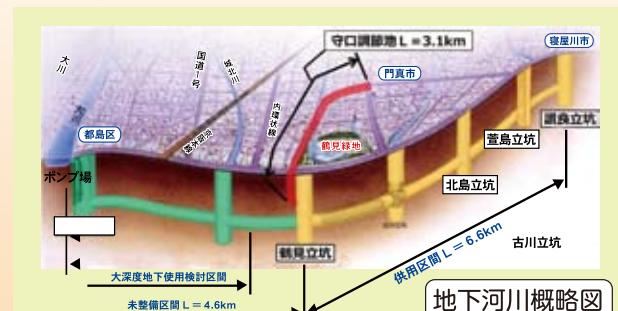


大阪聴力障害者協会会長と手話で会話する肥後府議ら

治水対策の柱 「地下河川」 の早期整備を国に要望

「寝屋川北部地下河川」の大深度地下使用に関する早期の認可取得を後押しするため、国に要望しました。治水対策に大きな効果を発揮する地下河川は、最上流部の讚良立坑（寝屋川市）から鶴見立坑（守口市）までの6.6kmは2015年度末に完成し、現在、貯留施設として使用され、下水道と合わせて40万m³という莫大な雨水を貯留できます。府は、寝屋川北部地下河川について、支川である守口調節池約3.1kmの工事を進め、2020年度末の供用をめざします。地下河川を本来の流す施設として運用するために必要な最下流部の約4.6kmの地下トンネル部分については、大深度地下使用に向けて、現在、国の審査中、認可を受けたうえで、来年度の工事着手をめざします。

石井国土交通大臣と地下河川を視察▶



安心・安全なまちづくりが前進！

都市計画道路 対馬江大利線事業

寝屋川市駅から西側へ延びるこの道路は、行き交う車と歩行者でひしめく、大変危険な道路。危険性を減らし住宅密集地の火災による延焼を防ぐために整備が進められています。電柱が倒れて住民の避難や緊急車両の通行に支障をきたさないよう無電柱化を進めます。



JR「寝屋川公園駅」に生まれ変わります！

東部エリアの活性化のために必要なJR東寝屋川駅前から第2京阪道につながる東寝屋川駅線道路。市、国とも連携し、道路整備が大きく進んでいます。この4月には、JRおおさか東線の全線開通にあわせて、東寝屋川駅が「寝屋川公園駅」として新しく生まれ変わります。将来的には、病院や大手スーパーが駅前に新築される予定。さらに、寝屋川公園駅から新大阪駅までJR一本で繋がり、駅周辺の整備事業とあわせて、皆が住みやすい街へ、大きく未来が広がっています。

2025年万博 大阪開催が決定！～55年ぶり2度目～

万博誘致の機運を高める取り組みとして、万博にかける夢や希望を子どもたちに描いてもらう「私の考える万博絵画展」を提案。全国から2000点を超す応募があり、多くの商業施設や駅などで展示され、機運醸成に多大な貢献を果たすことが出来ました。大阪・関西の発展のため、素晴らしい大阪万博となるよう、全力で取り組んで参ります。



○○○ 少子化対策～切れ目のない支援を！○○○



縁ジョイパスを利用する新婚カップル

新婚世帯等に無料配布されている縁ジョイパスは府内の協賛店で、利用時にパスを見せると代金割引等のサービスがあります。また、府は民間企業と連携し婚活イベントを開催しています。少子化対策、子ども虐待の発生予防など重要な役割を担う子育て世代包括支援センターの府内の全市町村設置を求める質問を行いました。



子育て世代包括支援センターが設置されている「リラット」

大阪版「健康マイレージ」を導入へ

特定健診やがん検診の受診、健康づくりイベントへの参加などを通じ、健康づくりポイントを付与、ポイント数に応じ電子マネーへの換金など特典がもらえる仕組み。2019年10月実施予定



LINEを活用したいじめ相談を実現

LINEを活用したいじめなどの悩み相談が実現しました。政令市を除く府内の公立、私立の中学校、高校、支援学校の中学校・高等部の生徒約39万人を対象に2018年度は年間50日実施します。



肥後 洋一朗プロフィール

府政に対するご意見・ご要望をお寄せください。

- ◆ 1964年8月17日 鹿児島市生まれ ◆ 2007年4月 寝屋川市議会議員初当選
- ◆ 2015年4月大阪府議会議員2期目当選 ◆ 健康福祉常任委員会委員長、警察常任委員会副委員長、公明党大阪府議会議員団政調会長 等を歴任

SNS
発信中！



ひご洋一朗 検索

